

# じどうばん としょかんだより 11・12月号

発行・編集 吉川市立図書館 指定管理者：OITグループ

〒342-0058 吉川市きよみ野 1-1 TEL：048-984-1888 平成27年11月1日発行

## しんかんだな 新刊棚より



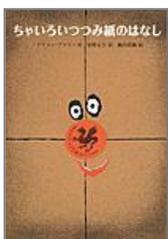
『なかくよくなれたね』 **もりやまみやこ さく** 森山 京 / 作 KF モリ

ある日、道で出会った見かけない大きなクマの子は、  
ブタの子の学校にきた転校生でした。大きなからだの  
クマの子は、みんなの人気者になりましたが…。



『幸せとまずしさの教室』 **いしいこうた ちよ** 石井 光太 / 著 K367 Ⅰ

世界にはたくさんのまずしい子どもたちがいます。か  
れらはどういふくらしをして、何を楽しみにして生きて  
いるのでしょうか。路上に生きる子どもたちのリアル  
なくらし、幸せを、写真を交えて紹介します。



『ちやいろいろつつみ紙のはなし』 **さく** アリソン・アトリー / 作 K933 7

どこかへ冒険にでかけたくてたまらない、ちやいろい  
つつみ紙。クリスマスが近づくと、一軒の家につれて  
いかれました。紙はおくりものの箱をくるんでこづつ  
みになると、郵便局へもっていかれ…。

※ 新たな本は毎週入ります。新刊コーナーをご覧ください。

第1回「吉川市図書館を使った調べる学習コンクール」  
入賞作品の展示

11月7日～11月30日 市立図書館内にて

すばらしい作品を見てみよう！応募してくれたみなさん、ありがとう。

## 『クリスマスの本』



しりつとしょかん てんじ じどう  
市立図書館の展示 (児童コーナー)

読書ラリー『かぼちゃの馬車を完成させよう！』

10/20～11/24 まで市立図書館にて開催中

かぼちゃの用紙に本の感想を書いて、おおきなかぼちゃの馬車をみんな  
で完成させよう！

感想をたくさん書いてくれた子には、先着50人までに読書ノート  
をプレゼントします。

12月の展示は、クリスマスの本などを特集します！お楽しみに～

### ひなたなほこ うたとおはなしの会

シンガーソングライターのひなたなほこさ  
んが、市立図書館にきます。楽しい読み聞  
かせをぜひ親子で体験して下さい。

12/6(日) ①10:30～11:00(0～3さい)

②11:30～12:00(4さい以上)

おあしす多目的ホールにて。

定員は各回100名です。

子どもとその保護者が対象です。

申込みは11/1(日)から、先着順です。

### 冬休みこども映画会『ゲニーズ』

日時：12月19日(土)

午前10時30分～12時30分

場所：おあしす多目的ホール

定員：先着100名

※予約はいりません。

### 図書館のお話会 11月・12月

英語

第2土曜日

午前11時から

対象0さい～小学生

11/7

12/12

おはなしの国

第4土曜日

午前11時から

対象4さい～小学生

11/28

12/26

※事前の申込みは、必要ありません。

12/26のおはなしの国ひまわり  
は、工作会があるスペシャル  
おはなし会です！



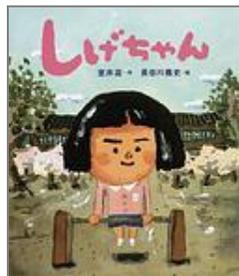


©yoshikawa

# この本読んだ？

うちどくのすすめ。(お家の方へ)

「うちどく(家読)」とは家族で読書の習慣を共有することです。同じ本をみんなで読めば、会話がいつそうはずみます。また、お互いに本をすすめあう、家族そろって図書館で本を選ぶなど、相談しあうことでもコミュニケーションが深まることでしょう。



『しげちゃん』 <sup>むろいしげる</sup> 室井 滋/さく Eシ

「わたし、じぶんの名前、キライ！」男の子みた  
いな名前のせいでしょっちゅういやな目にあっ  
てなまえいる小学1年の女の子しげるは、お母さんに「も  
っとかわいい名前にかえてよ」と言いますが…。



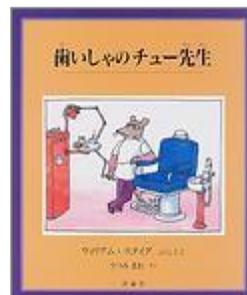
『おちばのしたをのぞいてみたら』 <sup>みなごし</sup> 皆越 ようせい/文・<sup>ぶん</sup> 写真 <sup>しゃしん</sup> K481ミ

落ち葉の下にすんでいる極小の虫たちの世界を  
写真で紹介。ダンゴムシよりもっと小さなダニやトビ  
ムシたちの姿から、虫たちの生活、ミミズのあかち  
ゃんの生まれる瞬間まで見せます。



『メアリー・スミス』 <sup>アンドレア・ユーレン</sup> アンデリア・ユーレン/さく Eメ

月曜日の朝、夜明けはまだまださきなのに、メア  
リー・スミスはもうおでかけだ。町外れの家を出て、  
寝しずまった家いえを1軒2軒と通り越し…。ゴム  
のチューブに豆をこめ、吹いて飛ばすその仕事と  
は？



『歯いしゃのチュー先生』 <sup>ウィリアム・スタイグ</sup> ウイリアム・スタイグ/文・<sup>ぶん</sup> 絵 <sup>え</sup> Eハ

ネズミのチュー先生は、きけん動物のちりょうは  
しません。ところがある日、キツネのしんしが、いた  
む歯をおさえてなきながらやってきた。かわいそう  
になった先生は…。ぶじにちりょうは終わるのでし  
ょうか？



『タンゲくん』 <sup>かたやまけん</sup> 片山 健/作 Eタ

虫取りがじょうずで、掃除機がきれい、満月の夜に  
は部屋中をかけまわるタンゲくん。そのくせ屋間  
外で会うと知らんぷり。それでも、私にはかけがえ  
のない存在です。



『くつやのねこ』 <sup>いまいあや</sup> いまいあや/文・<sup>ぶん</sup> 絵 <sup>え</sup> Eク

あるところに、貧しい靴屋が1匹の猫と暮らしてい  
ました。お客がさっぱり来ず、途方にくれる靴屋  
に、猫は「良い考えがある」と言うのですが…。  
民話「長靴をはいた猫」をアレンジした物語。

※図書館の読み聞かせおすすめ本リストから紹介しています。  
リストは図書館においてあります。ご自由にお持ち下さい。